

国語科学習指導案

単元名「様々な観点で批評したことを基に、『故郷』を読む意義について語り合おう」

教材名「故郷」〔学指要領：知(3)オ、思C(1)イ、エ〕

令和〇年〇月〇日（〇） 第5校時 美術室
千代田町立千代田中学校 3年〇組 〇名 指導者 〇〇 〇〇

I 単元の構想

1 単元の目標及び生徒の実態

	目 標	生徒の実態
知識及び技能	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。 (3)オ	
思考力、判断力、表現力等	・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。 C(1)イ ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 C(1)エ	
学びに向かう力、人間性等	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとしている。	

2 評価規準

知識・技能	①自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。
思考・判断・表現	①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。
主体的に学習に取り組む態度	①文章を批判的に読むことに積極的に取り組み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。

3 指導及び評価の計画 ※別紙参照

4 言語活動の価値

本単元では、各々が選んだ観点で『故郷』を読み、捉えた作品の価値に基づいて、『故郷』を読む意義を話し合う活動を行う。

個人の「生き方」と「社会構造」が密接に結び付いている『故郷』を、観点を決めて理解・解釈し、作品の価値を捉えたり、複数の観点で捉えた作品の価値を結び付けて再構成したりすることは、作品を客観的に捉え、読書によって人間、社会、自然などについて、自分の意見を持ったり、読書をすることの意義について考えたりする契機とすることができる。また、既習事項である「登場人物の役割」や「物語の語り手」などの観点を各々が選択し、『故郷』を読み進めることは、自らの興味や関心に沿った読み方を自分で選び、進んで批評したり、自分の考えをまとめようとしたりする態度の育成につながる。さらに、各々が選んだ観点で批評したことを友達と話し合うことは、互いの考えの共通点や相違点に気付き、作品を多面的に理解できるとともに、作品に表れているものの見方や考え方を広げたり深めたりし、自分の意見を持てるようにすることができる。

Ⅱ 本時の学習（５／７）

- ねらい 異なる観点を選んだ友達同士で、『故郷』を読んで捉えた「『故郷』の価値」を話し合ったり、互いの疑問を解決し合ったりすることを通して、「『故郷』の価値」を見直したり、新たな「『故郷』の価値」に気付いたりできるようにする。

2 展開

主な学習活動 予想される生徒の意識〔S〕	○指導上の留意点 ◆評価項目（観点）
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。（5分）</p> <p>S：「『故郷』の価値」を「人間関係の変化の悲しさが描かれている」とまとめたけれど、他の観点で読んだ友達と話し合おうと、また違った「『故郷』の価値」が見えてくるかな。</p> <div data-bbox="180 595 802 714"> <p><めあて> 異なる観点で考えた「『故郷』の価値」を結び付けて、「『故郷』の価値」を問い直そう。</p> </div>	<p>○本時の学習の見通しを持つことができるように、単元の課題と単元計画を掲示しておく。</p> <p>○各自の学習状況に対する問題意識を高められるように、前時の振り返りを提示し、本時に追究したいことを問いかける。</p> <p>○異なる観点で捉えた複数の「『故郷』の価値」を組み合わせる必要感を高められるように、生徒が抱いた未解決の疑問を紹介し、その生徒と異なる観点をを用いて学習を進めている生徒に対し発言を促す。</p>
<p>2 「『故郷』の価値」を話し合い、再考する。（30分）</p> <p>S：「時代や社会背景」の観点で『故郷』を読んだ〇〇さんも、人間関係についてまとめているな。考えを聞いてみたいな。</p> <p>S：なるほど。〇〇さんは、ルントウやヤンおばさんとの関係が変わってしまったのは、個人の問題というよりも社会の問題と考えたのだな。その観点でもう一度読んでみようかな。</p> <p>S：確かに、作品中に「子だくさん、凶作、重い税金…」と書かれているね。ルントウもヤンおばさんも、変わりたくて変わったわけではないということかな。</p> <p>S：それにしてもルントウの変化は悲しいな。「物語の構成」の観点で考えれば、直前にわざと過去の美しい思い出を見せておいてから、辛い現実を描くことで、落差を大きくしていると言えそうだな。どのくらい表現に差があるのか、もう一度読み返してみよう。</p> <p>S：改めて読み返してみると、使われている色や登場人物の生き生きとした描かれ方など、使われている表現に大きな差があったな。個人の力ではどうしようもない人間関係の変化の辛さが浮き彫りになっているな。「社会の変化に翻弄される人々の悲しさが描かれている」ことが、「『故郷』の価値」と言ってもいいのではないかな。</p>	<p>○異なる観点で読んで捉えた友達の「『故郷』の価値」を参照しながら学習を進められるように、学習用端末上で互いの学習状況（理解したこと、「『故郷』の価値」、疑問等）を共有できる環境を用意し、関連付けられそうな考えを見付けるよう促す。</p> <p>○交流する相手を自由に選択し、自他の問題意識の解決に向けて学習を進められるように、学習用端末上で共有している自他の問題意識を確認するよう促す。</p> <p>○「理解・解釈」したことを基に「『故郷』の価値」を深めることができるように、考えたこと同士のつながりや考えの理由、根拠とした叙述や表現等を問いかける。</p> <p>○本文の叙述を根拠に考えられるように、本文を黙読したり音読したりしながら「理解・解釈」したり「『故郷』の価値」を考えたりしている生徒を称賛する。</p> <p>○異なる観点で読んで捉えた、自他の「『故郷』の価値」を関連付けられない生徒には、自分とは異なる観点に基づいて「理解・解釈」した友達の考えを紹介し、自他の考えの関係性を問いかける。</p> <div data-bbox="842 1570 1422 1727"> <p>◆評価項目（思①） 学習用端末内学習アプリの記述内容から、「複数の観点から「『故郷』の価値」を捉え、表現しているか」を評価する。</p> </div>
<p>3 本時の学習の振り返りをする。（10分）</p> <p>S：異なる観点で考えた「『故郷』の価値」を結び付けたら、これまでに考えてきた「『故郷』の価値」が少し変わったな。</p> <div data-bbox="180 1937 1422 2094"> <p><振り返り> S：今日、友達と複数の観点で読んだら、『故郷』の登場人物の変化は、個人ではどうしようもないものだと思えました。そしてその変化の辛さを、構成の工夫によって効果的に描いていることも分かりました。これを基に、『故郷』を読む意義としてまとめたいです。</p> </div>	<p>○考えたことを整理し、次時の学習の見通しを持てるように、振り返りの視点を提示する。</p> <p>○単元全体の学習の成果を実感できるように、学習用端末内の学習アプリに蓄積された振り返りを参照するよう促す。</p>

(別紙)

3 指導及び評価の計画（全7時間：本時第5時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

時	学習活動	知	思	態
1	・『故郷』を読んだ感想を交流し、単元の課題をつかみ、学習計画を立てる。 <div>単元の課題 複数の観点で批評したことをもとに、『故郷』を読む意義について明らかにしよう。</div>			①
2	・場面の展開や登場人物同士の関係などを人物相関図にまとめる。		①	
3 4	・各自の選んだ観点に基づいて『故郷』を読み、「『故郷』の価値」を話し合う。 <故郷を批評する観点（例）> ・登場人物の役割 ・物語の語り手 ・時代や社会背景 ・物語の構成 ・印象に残る言葉や表現			
5	・異なる観点を選んだ友達同士で、これまでに捉えた「『故郷』の価値」を話し合ったり、互いの疑問を解決し合ったりする。		▼	▼
6	・『故郷』を読んで捉えた「『故郷』の価値」を基に、『故郷』を読む意義について話し合う。	①	②	①
7	・単元の学習を振り返る。	①	●	